



# 三連式ヨシ笛をつくらう

## 活動のねらい

- 琵琶湖の生き物とヨシの関係やヨシの役割を知り、琵琶湖の環境についての関心を高める。また、ヨシを使ってヨシ笛作りをすることで、ヨシにふれ、ヨシを身近に感じる。

【時期】 通年

【場所】 学習室、活動室

【時間】 30分～40分

【準備物】 ・ヨシを3本に切ったもの(15cm、10cm、5cm)  
・紙テープ(接着できるもの:手芸用またはドライフラワー用のもの)  
・ビニルテープ(しっかり固定のできるとう明のもののがのぞましい)

## 主な活動の流れ

### 事前学習

- ヨシとはどのようなものか調べる(本やインターネットを利用する)。
- 調べたことを発表し、わかったことを交流する。

## 学ぼうヨシについて、作ってみようヨシを使って

### フローティングスクール

- ① ヨシについて学ぶ。(構造、生育環境、有用性など)
  - ・「ヨシの七不思議パネル」を利用する。
  - ・実際にヨシの実物を手に取り、観察する。
  - 【留意点】
  - ・パネルは②、③の活動時も掲示しておき、いつでも見ることができるようにする。
- ② ヨシ笛(三連式)を作る。(「三連式ヨシ笛の作り方シート参照」)
  - 【留意点】
  - ・ヨシ笛を製作する時は、グループごとにシートと準備物を用意する。
  - ・ヨシは割れやすいので、「丁寧に扱うこと」と、踏みつぶさないようにシートの上で作るよう指導する。
- ③ 完成したヨシ笛を鳴らす。
  - 【留意点】
  - ・うまく音が出ない時は「三連式ヨシ笛の作り方シート」にある、ヨシ笛のふき方を参考にする。



三連式ヨシ笛



ヨシ笛を鳴らす

### 事後学習

- ヨシの性質やヨシの活用方法を調べ、自分なりのまとめ方で考えを表す。(新聞、ポスター、作文など)